



2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年1月31日

上場会社名 丸藤シートパイル株式会社
 コード番号 8046 URL <https://www.mrfj.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 七郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 宮下 典久
 四半期報告書提出予定日 2022年2月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3639-7649

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	23,313	2.3	381	29.5	639	8.6	588	64.5
2021年3月期第3四半期	23,870	6.7	541	55.0	699	49.6	357	61.9

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 557百万円 (25.9%) 2021年3月期第3四半期 442百万円 (53.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	164.33	
2021年3月期第3四半期	99.90	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	44,101	27,244	61.8
2021年3月期	44,060	28,119	63.8

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 27,244百万円 2021年3月期 28,119百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		80.00	80.00
2022年3月期		0.00			
2022年3月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,600	3.4	490	48.1	830	29.2	670	4.1	187.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	4,000,000 株	2021年3月期	4,000,000 株
期末自己株式数	2022年3月期3Q	420,425 株	2021年3月期	420,395 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	3,579,587 株	2021年3月期3Q	3,579,717 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の度重なる拡大による厳しい状況の中で大きな影響を受けました。一方でワクチン接種の進展等で感染状況には一服感が見られ、経済社会活動は正常化に向かいつつあるものの、新たな変異株によるいわゆる第6波への懸念が高まっており、景気の先行きは依然不透明な状況です。

当社グループが属する建設業界におきましても、設備投資持ち直しの勢いが鈍化し、資機材調達の遅れや技術者不足等の影響も重なり、工事の工期延長や着工遅延の影響が見られました。加えて、原材料及び鋼材価格の高騰が依然として続いております。

このような環境の下、採算性を重視した営業活動に取り組み、価格改善や連結子会社との連携による工事受注の確保に注力してまいりました。しかしながら受注工事の着工遅延ならびに進捗遅れの影響に加え、受注活動における価格競争の激化により採算性の確保が厳しい状況となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は233億13百万円（前年同四半期比5億57百万円減）、営業利益は3億81百万円（前年同四半期比1億59百万円減）、経常利益は6億39百万円（前年同四半期比59百万円減）、投資有価証券売却益1億92百万円を特別利益に計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億88百万円（前年同四半期比2億30百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は441億1百万円となり、前連結会計年度末と比較して41百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金が増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は168億56百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億15百万円の増加となりました。その主な要因は、その他流動負債が増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は272億44百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億74百万円の減少となりました。その主な要因は、収益認識に関する会計基準（企業会計基準第29号 2020年3月31日）第84項ただし書きに定める経過的な取扱いを適用したことにより、期首の利益剰余金が減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.0ポイント低下した61.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

建設業界を取り巻く環境は、都市部の再開発事業などの大型プロジェクトや大規模自然災害からの復旧・復興を図る対策として政府が進める防災・減災、国土強靱化計画、インフラ老朽化対策事業等の下支えもあり、一定の需要は確保されるものとみられます。しかしながら、技術者の不足、資機材調達の遅れ、原材料及び鋼材価格の高騰から、引き続き建設工事の進捗及び着工の遅延、受注競争による採算面の厳しさが一層増すものと予想されます。

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表致しました2022年3月期連結業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,602	4,960
受取手形及び売掛金	10,142	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	9,040
電子記録債権	1,987	2,227
商品	301	265
建設資材	17,423	17,450
仕掛品	46	26
貯蔵品	34	47
その他	202	207
貸倒引当金	△17	△22
流動資産合計	33,723	34,203
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,616	4,258
その他(純額)	1,992	1,792
有形固定資産合計	6,608	6,050
無形固定資産		
146	146	134
投資その他の資産		
その他(純額)	3,613	3,745
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	3,581	3,712
固定資産合計	10,336	9,898
資産合計	44,060	44,101
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,795	5,598
電子記録債務	2,894	3,364
短期借入金	3,840	3,840
1年内返済予定の長期借入金	1	—
未払法人税等	321	40
引当金	416	163
その他	1,206	3,514
流動負債合計	15,476	16,521
固定負債		
退職給付に係る負債	25	27
その他	438	307
固定負債合計	464	335
負債合計	15,940	16,856

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,626	3,626
資本剰余金	5,206	5,206
利益剰余金	19,836	18,992
自己株式	△1,008	△1,008
株主資本合計	27,659	26,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	357	338
退職給付に係る調整累計額	102	89
その他の包括利益累計額合計	459	428
純資産合計	28,119	27,244
負債純資産合計	44,060	44,101

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	23,870	23,313
売上原価	20,224	19,873
売上総利益	3,646	3,439
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	1,439	1,483
賞与引当金繰入額	106	117
退職給付費用	50	26
その他	1,508	1,429
販売費及び一般管理費合計	3,104	3,057
営業利益	541	381
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	14	18
受取地代家賃	110	216
売電収入	52	51
その他	55	48
営業外収益合計	236	338
営業外費用		
支払利息	22	17
不動産賃貸費用	18	25
売電費用	28	25
その他	9	12
営業外費用合計	78	81
経常利益	699	639
特別利益		
固定資産売却益	60	35
投資有価証券売却益	8	192
特別利益合計	68	228
特別損失		
工場閉鎖損失	194	—
特別損失合計	194	—
税金等調整前四半期純利益	573	867
法人税、住民税及び事業税	121	58
法人税等調整額	94	220
法人税等合計	215	279
四半期純利益	357	588
親会社株主に帰属する四半期純利益	357	588

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	357	588
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79	△18
退職給付に係る調整額	5	△12
その他の包括利益合計	85	△30
四半期包括利益	442	557
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	442	557

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。